

山中男子3位・女子8位入賞 県中学校駅伝大会で大健闘

10月5日に花巻市日居城野運動公園で行われた第27回岩手県中学校駅伝競走大会で、山田中駅伝部が男子3位、女子8位と、上位に入賞する活躍を見せました。同大会は、県内から男子39チーム、女子40チームが出場。男子が18.7^{キロ}を6人で継走し、女子は12.9^{キロ}を5人でたすきをつなぎました。男子の第4区間で内館奏太くん（3年）が力走を見せ、区間賞を手に入れました。この入賞により男子は11月に行われる東北大会へ出場します。同部主将の山崎昂太くん（3年）は「勝負の難しさを知りました。東北大会では、県勢1位を目指し練習に励みます」と闘志を燃やします。



会場に詰め掛けた大勢の人たちが山田の農林産物を買求める（上写真）／開会式でかわいらしい虎舞を披露する山田町第一保育所の園児ら



平成24年度山田農業まつり 地元の農林産物などを堪能

10月21日、平成24年度山田農業まつりが豊間根中学校グラウンドで開催されました。これは山田の農林産物をアピールすることで地産地消の拡大を図り、生産者の意識を高めるために毎年開催しているものです。会場では、山田の農林産物や団子、おはぎなどのお菓子が販売されたほか、盛岡市や紫波町からも応援出店がありました。また、山田町第一保育所園児による虎舞も披露され、訪れた人たちは頬をほころばせながら、山田の秋の味覚を堪能していました。

ふるさとに帰ってきました！ スター混声合唱団が公演

前回の公演から1年、山田邦子さんが団長を勤めるスター混声合唱団が10月8日に公演を行いました。会場となった町中央公民館は、同合唱団メンバーを待ちわびた観客らで超満員。山田さんが「山田の皆さん、帰ってきました！」とあいさつすると、観客らは割れんばかりの拍手を送りました。公演は、鑑賞するだけでなく観客らも歌って楽しめる内容。特別出演の山田吹奏楽団が倍賞千恵子さんのために「男はつらいよ」のテーマを奏でると、倍賞さんも涙ながらに思わずマイクを手にするという嬉しい一幕もあり、会場全体が一体となりました。ラストでは、佐藤町長から山田さんに対して「山田町ふるさと大使」の就任を要望。山田さんはこれを快諾し、引き続き山田を「ふるさと」とすることを約束しました。





今月の題字

加藤 未沙希ちゃん
(大浦小3年)

町のわだい

大沢の伊藤さんに長寿祝い金 家族と笑顔で迎えた100歳

大沢の伊藤^{りきお}力雄さん（大正元年生まれ）が10月10日で満100歳の誕生日を迎えました。17日、佐藤町長が自宅を訪問し、長寿を祝福。「100歳おめでとうございます。これから元気で長生きしてくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。若いころにマラリアを患ったという以外は特に悪い所も無いという伊藤さんは「家族のおかげで100歳を迎えることができた」と話します。家族と一緒に100歳を祝った伊藤さんの顔には笑みがこぼれていました。



北海道池田高校吹奏楽部が公演 若さあふれる音色に感動

北海道池田高校吹奏楽部（白幡^{もえ}萌主将、部員25人）が9月29、30日の両日、町内9カ所で復興支援公演を行いました。昨夏から北海道などで復興チャリティー公演を50回余り開き、義援金約100万円を被災地に寄付してきた同部。実際に町を訪れ、町民の皆さんに元気になってもらいたいとの強い思いから、池田町の協力のもと今回の公演が実現しました。踊りながら演奏する「ダンス&プレー」で知られる同部。県立山田高校吹奏楽部との交流や仮設住宅などで若さあふれる演奏を行い、来場した町民らはその音色に笑顔となり会場は感動の拍手に包まれていました。また、道の駅では、義援金41万8,769円を佐藤町長に手渡しました。

交通ルール遵守の大切さ再確認 第35回交通安全大会を開催

10月17日、町中央公民館において、交通安全活動関係者が一堂に会する「第35回宮古地方交通安全大会」が開催されました。同大会では、佐藤町長から「これから震災復興事業で交通量が多くなります。より一層の交通安全啓発活動で事故を撲滅しましょう」とあいさつ。現状報告では、一方井宮古警察署長から、交通事故死亡者が昨年の2倍のペースで増加していることなどが報告され、交通ルール遵守の大切さを再確認しました。なお同大会では、町内から交通安全功勞として佐々木^{まさひろ}正彦さん、飯岡老人クラブ、船越地区交通安全母の会、交通安全模範として豊間根中学校、有限会社藤沢組が表彰されました。

